



本日 第2119回 2014年9月13日(土) No. 2005

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」

月見例会

於 良福寺書院

前回 第2118回 2014年9月5日(金) 記 録

- 斉 唱：「君が代」・「奉仕の理想」
 ○唱 和：「四つのテスト」
 ○来訪者：瀬戸RC 加藤 太伸君
 ○出席者：会員25名中21名出席 出席率84.00%
 前々回補正出席率 8月22分96.00%

会長あいさつ

古橋 裕志



本年度は伊那RCと尾張旭RCの姉妹締結30周年を迎えまして、当時の幹事でありました飯田幸雄さんより「伊那RCと尾張旭RCの姉妹提携につ

いて想う」ことで寄稿をいただきました。

思い起こせば、伊那国際ゴルフクラブが取り持つ縁で、このクラブに所属する会員の中で、伊那RCと尾張旭RCの有志会員との間に合同ゴルフコンペの話が持ち上がり、伊那RC丸山益男さんが橋渡し役としてお骨折りをいただき、1976年(S51年)6月13日に記念すべき第1回伊那RC尾張旭RC合同ゴルフコンペが開催されたと聞いております。その後毎年2月は尾張旭RCが8月は伊那RCが設営し、年2回の合同ゴルフコンペが開催されることになり、現在まで続いております。この合同ゴルフコンペを通じて両クラブ

の親睦関係が発展し、ついに姉妹提携を結ぶまでに至りました。この機運を更に盛り上げる原動力となった要因として次のようなものを挙げたいと思います。

- 1) 1984～85年度260地区 ガバナーに我が尾張旭RCの奥谷博俊先生が就任されたこと。
- 2) 1987年7月1日より第260地区は分割され、長野県は第260地区愛知県は第276地区になり、その後、RI第2600地区 RI第2760地区になりました。
- 3) 伊那RCが創立25周年を迎えられた記念式典が1985年3月23日に別館だるまにおいて挙行されたこと。
- 4) 尾張旭RCには、当時海外はもとより国内にも姉妹提携クラブを保有していなかったこと。

上記のような要因が働いて、伊那RCと尾張旭RCは相互の親睦を深め、ロータリー精神の発展を期し、姉妹クラブ提携を結ぶことに同意し、姉妹クラブ締結同意書を作成し、両クラブの代表者(会長)が署名捺印する姉妹締結調印式が、1985年5月18日に別館だるまにおいて挙行されました。

このとき、列席した両クラブの代表者は、
 1984年～85年度伊那RC 会長 山岸 国明氏
 会長エク 米山 正夫氏、幹事 小坂 栄一氏。
 1984年～85年度尾張旭RC 会長 丹羽 敬氏
 会長エク 可知 宏之氏、幹事 飯田 幸雄氏。

「子曰く 善く人と交わる、
 久しうして人、之を敬う」

----- 新世代のための月間・O F D Y月間 -----

	9月19日(金)	9月26日(金)	10月 3日(金)	10月11日(土)
例会予定	卓話担当者：古橋エツ子君 卓話者：名古屋経営短期大学(子ども学科)「子ども文化部」 学生による紙芝居	ガバナー補佐訪問 卓話者：東尾張分区 ガバナー補佐 加藤 令吉君(瀬戸RC) 演題：「ガバナー補佐訪問に因んで」	卓話担当者：舟橋龍秀米山 記念奨学委員長 卓話者：地区米山委員 山田 直樹君 演題：「米山月間に因んで」	10日(金) 振替 尾張旭市民祭協賛 苗木配布 於スカイワードあさひ イベント広場南

おめでとう

・結婚記念日：

9月25日 金森 俊輔君
9月27日 仲澤 昌容君 (銀婚式)
9月29日 山田 直樹君

・誕生日祝福：

9月8日 古橋 裕志君ご夫人 和代様
9月9日 加藤 清久君
9月10日 浅野 善吉君
9月20日 高島 昇君
9月24日 箕輪 良孝君



幹事報告

- ・8/30 伊那RC・尾張旭RC交流例会 於伊那食品工業(株)野村陽子細密会館 古橋裕志会長以下13名出席
- ・8/31 伊那RC・尾張旭RC合同ゴルフ大会 於伊那国際ゴルフクラブ 古橋裕志ゴルフ部会長以下10名出席
- ・本日の会合：第6回理事役員会
- ・次回の例会：9/13(土) 月見例会 良福寺書院
- ・例会変更のお知らせ：掲示板をご覧ください。

ニコボックス

- 本日はお世話になります。よろしくお願いいたします。(瀬戸RC) 加藤 太伸君
- 加藤太伸さん、ようこそおいで下さいました。 加藤 清久君
- 結婚記念日のお祝いをいただきまして。 山田 直樹君
- 誕生日を祝っていただき。 浅野 善吉君
加藤 清久君、高島 昇君、箕輪 良孝君
- 家内の誕生日を祝っていただき。 古橋 裕志君
- 本日卓話をさせていただきます。 菊田 利昭君

○菊田利昭青少年奉仕委員長の卓話を期待しています。 古橋 裕志君

○菊田さんの卓話を楽しみにしております。

江尻 豪君、加藤 清久君、舟橋 龍秀君

○7月と8月に連続して同伴者がホールインワンを達成しました。同伴を希望の方は西尾まで。

西尾 輝久君

○伊那交流例会、ご苦労様でした。ゴルフは優勝しました。 加藤 清久君

○伊那RCとの交流例会とゴルフコンペでは皆さまに大変お世話になり、ありがとうございました。 飯田 幸雄君

○伊那RCとの交流例会とコンペ大変楽しいひと時をありがとうございました。森井さんのご協力を大変感謝いたします。 桜井 雅博君

○伊那RCとの交流例会に行かれた皆さま、ご苦労様でした。 森井 晴生君

○伊那RC交流例会、お酒おいしかったです。ニコボックスに協力して。 加藤 清久君

卓 話

「青少年奉仕活動について」

委員長 菊田 利昭



青少年奉仕について、標準クラブ定款第5条には「青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである」とあります。また、ロータリー章典40.050には、「年齢30歳までの青少年すべてを含む新世代の多様なニーズを認識しつつ、より良い未来を確かなものとするために新世代の生活能力を高めることによって、新世代に将来への準備をさせることは、ロータリアン一人ひとりの責務である。すべてのクラブと地区は、健康、人間的価値、教育、自己開発といった新世代の基本的ニーズを支えるプロジェクトに取り組むよう奨励されている」と定められています。ロータリーにおいて、青少年とは30歳までと考えられているようです。

青少年のためのRI常設プログラムにはインターアクトクラブ(IAC)、ローターアクトクラブ(RAC)、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)及び青少年交換(YEP)があります。

IACとは、12歳から18歳までの青少年のための国際ロータリーの奉仕クラブのことで、通常は高校がその会員基盤となっています。毎年少なくとも2つの社会奉仕プロジェクトを行い、そのうち1つは国際理解と親善を推進するものとされています。RACとは、18歳から30歳までの青年男女のための、ロータリーが提唱する奉仕クラブのことで、通常地域社会または大学を基盤としており、地元の、ロータリーが実施する若者たちのための研修プログラムです。RYLAの対象となるのは12～30歳の青少年で、リーダーシップ、良き市民、人間としての成長を目指しています。YEPは世界を前進させる力とされ、ロータリー青少年交換に参加する学生は、最高で1年間、母国以外の国でホストファミリーと生活をともにし、学校へ通います。年間8000人以上の若者がロータリー青少年交換として留学しており、当クラブでは昨年から今年にかけてロビンさんや安藤花乃音さんが交換留学生として貴重な体験をしました。

RI第2760地区青少年奉仕委員会の本年度活動方針は「ロータリーの公共イメージと青少年ファミリーの認知度向上」というもので、青少年ファミリーとの共同事業を通して、IAC・RAC・RYLA&青少年交換学友との相互交流、親睦そして奉仕の実践を目指しています。

現在の尾張旭RCの青少年奉仕活動としては、各大会でのメダル贈呈、交換留学生に関する行事、旭野高校での自転車用ツーロック配布、OFDY委員会との共同事業等があります。

ところで、ロータリー章典40.050.3.には「クラブは、地域社会レベルで、新世代が地域の指導者と関心事を話し合い、希望や夢や抱負を表明し、自分と居住する地域社会の問題の解決策を探るための討論の場を提供しなければならない」と定められていますが、当クラブでは今のところこのような活動は行われていません。そこで、この意味も含めて今後尾張旭RCで青少年奉仕の一環として行うと良いと思われる活動についてお聞きしたところ、以前行われていた「ヤングミュージックフェスタin尾張旭」を引き継ぐ行事を企画できないか、あまり活動を上げると会員の負担が大きくなるので配慮した方がいいのではないか、といった貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。



△安藤花乃音さんが地区で報告しました。

第6回理事役員会報告

日時 2014年9月5日（金）13:40～

場所 尾張旭市商工会館内 第一会議室

議題 1) 市民講座について

(福岡職業奉仕委員長)

原案通り、第1回を11月30日（日）10:30～12:00 於尾張旭市中央公民館3階で開催。承認された。

2) 東北支援について

(井田社会奉仕委員長)

10月7日(火) 8日(水) 松島第2幼稚園訪問。松島RC例会に出席。富岡町幼・小・中の仮設校舎を訪問。健康タオルを贈呈する旨、了承された。

3) ガバナー補佐訪問について

(古橋裕志会長)

9月26日(金) 加藤令吉ガバナー補佐、馬場將嘉地区副幹事、松本哲也分区幹事の3名来訪。

4) WFF (ワールド+ふれ愛フェスタ) について (仲澤幹事)

11月1日～3日に行われるワールド+ふれ愛フェスタについて説明がありました。

5) 「ロータリーでいう職業奉仕」 神尾源一郎氏の本について

(福岡職業奉仕委員長)

11月の理事会まで保留。

6) ロータリー希望の風 奨学金への支援について (古橋裕志会長)

9月19日(金)の例会で説明した後、青少年奉仕委員会として例会時に募金を行う旨、了承された。

7) その他の件

- ・広島豪雨災害義捐金について
社会奉仕委員会として募金箱を例会時に設置する旨、了承された。
- ・2015-16年度 加藤陽一ガバナーと大竹一義地区幹事を応援する会について
東尾張分区 現・次期会長幹事が出席。
- ・クラブ管理運営委員会を開催する。

子ども会連絡協議会スポーツ大会

日時 2014年9月6日（土）AM 9:00～

場所 尾張旭市南グランド

成績 【ソフトボールの部】

優勝 瑞鳳校区 瑞宝チーム
準優勝 本地原校区 東チーム

【ドッジボール（高学年）の部】

優勝 城山校区 八瀬の木チーム
準優勝 本地原校区 緑ヶ丘1チーム
第3位 東栄校区 旭台チーム

【ドッジボール（低学年）の部】

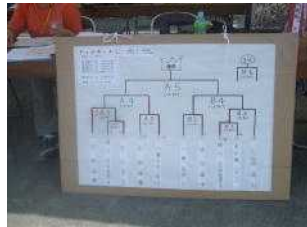
優勝 本地原校区 東チーム
準優勝 本地原校区 第三緑ヶ丘チーム
第3位 本地原校区 緑ヶ丘チーム

久しぶりに広がった青空の下、第42回尾張旭市子連スポーツ大会が開催されました。当クラブからは古橋裕志会長、仲澤昌容幹事、菊田青

少年奉仕委員長が参列しました。子どもたちは日ごろの練習の成果を発揮して、力いっぱいソフトボールやドッジボールを頑張っていました。楽しくてしょうがないという子どもたちの笑顔を見てこちらも嬉しくなりました。表彰式では、メダルを首にかけてもらった子どもたちが本当にうれしそうにメダルをじっと見つめており、メダルを贈呈してよかったなあとしみじみと思った次第です。



△ドッジボール



△ソフトボール



△選手宣誓



△開会式前



△ドッジボール優勝チーム



△優勝旗返還



△ソフトボール優勝・準優勝・3位チーム

第1回市民講座開講のお知らせ

と き 2014年11月30日(日) 10:30~12:00

ところ 尾張旭市中央公民館 3階

講 師 菊田利昭君

(当クラブ青少年奉仕委員長)

知って得する身近な法律知識

1. 詐欺商法にご用心
 - クーリングオフの抜け道
 - 注文していない商品が届いたら……
2. 私はやってない！
 - 冤罪で捕まったら
逃げる？、認める？、それとも……
3. 相続を争族にしないために
 - 大切な家族が争わないためにしておくべきこと

主 催 尾張旭ロータリークラブ

実行委員

古橋 裕志君、仲澤 昌容君、古橋エツ子君、
森井 晴生君、井田 武憲君、山田 直樹君、
菊田 利昭君、福岡 健君。

〈職業奉仕委員会〉

ポリオプラス：

ロータリーは1985年、世界からポリオを撲滅するための初のイニシアチブ、「ポリオプラス」を開始しました。以来、発症数は年間35万件から250件未満にまで減少しています。ロータリーはこれまでに12億米ドル以上をポリオ撲滅に投入し、122カ国の20億人以上の子どもに予防接種するための無数のボランティア時間を捧げてきたほか、アドボカシー活動（政府や民間への働きかけ）を通じて、ドナー国政府から90億ドル以上の資金援助を確保する上で大きな役割を果たしてきました。ロータリーと協力組織は、今後も、撲滅を完全に実現するまで粘り強く活動を続けていきます。

「あと少し」キャンペーン：

ロータリーは、ポリオ撲滅に対する一般の認識を高めるために「あと少し」キャンペーンを立ち上げ、多くの著名人がこのキャンペーンに参加しています。参加している著名人には、ビル・ゲイツ、デズモンド・ツツ大司教（ノーベル平和賞受賞者）、アーチャー・パンジャビ（俳優）、ジャッキー・チェン（俳優）、ジャック・ニコラウス（プロゴルファー）、PSY（サイ、歌手）などが含まれます。

世界ポリオ撲滅推進計画：1988年に発足した世界ポリオ撲滅推進計画（GPEI）は、ロータリー、世界保健機関（WHO）、ユニセフ、米国疾病対策センター（CDC）、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団、そして各国政府を含む官民共同の取り組みです。ロータリーは主に、アドボカシー活動、募金、ボランティア集め、認識向上において重要な役割を果たしています。

ーロータリージャパンよりー